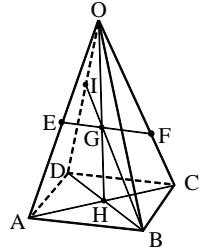


問題

図のように、正四角錐 $OABCD$ がある。底面 $ABCD$ は 1 辺の長さが 1cm の正方形で、他の辺の長さはすべて 2cm である。辺 OA の中点を E 、辺 OC 上で $OF:FC=2:1$ となる点を F 、底面 $ABCD$ の対角線の交点を H とする。また、線分 OH と線分 EF の交点を G 、直線 BG と辺 OD の交点を I とする。このとき、次の各問いに答えなさい。



- (1) 三角形 OEF の面積を求めなさい。
- (2) 線分 OG の長さを求めなさい。
- (3) $OI:OD$ を求めなさい。
- (4) 四面体 $OEFI$ の体積を求めなさい。 (東京学芸大附高)

解

(1) $AH = \frac{1}{2}AC = \frac{\sqrt{2}}{2}$ より、 $\triangle OAH$ に三平方の定理を用いて、

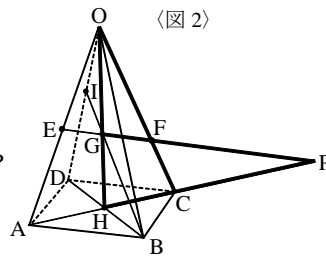
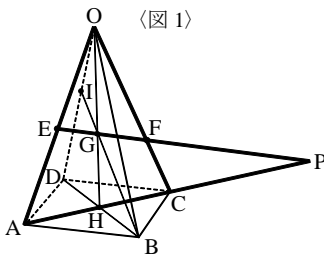
$$OH = \sqrt{OA^2 - AH^2} = \sqrt{2^2 - \left(\frac{\sqrt{2}}{2}\right)^2} = \frac{\sqrt{14}}{2}$$

「塾技 62 1」より、 $\triangle OEF = \frac{1}{2} \times \frac{2}{3} \times \triangle OAC = \frac{1}{2} \times \frac{2}{3} \times \sqrt{2} \times \frac{\sqrt{14}}{2} \times \frac{1}{2} = \frac{\sqrt{7}}{6} (\text{cm}^2)$ ◀ 答

(2) 線分 EF の延長線と線分 AC の延長線との交点を P として、「塾技 58」を用いる。

<p>図 1 より、$\frac{PC}{AP} \times \frac{FO}{CF} \times \frac{EA}{OE} = 1$</p> $\frac{PC}{AP} \times \frac{2}{1} \times \frac{1}{1} = 1$ $\frac{2}{1} \times \frac{PC}{AP} = 1$ <p>→ $AP:PC = 2:1$</p>	<p>図 2 より、$\frac{PC}{HP} \times \frac{FO}{CF} \times \frac{GH}{OG} = 1$</p> $\frac{2}{3} \times \frac{2}{1} \times \frac{GH}{OG} = 1$ $\frac{4}{3} \times \frac{GH}{OG} = 1$ <p>→ $OG:GH = 4:3$</p>
---	---

よって、 $OG = OH \times \frac{4}{3+4} = OH \times \frac{4}{7} = \frac{2\sqrt{14}}{7} (\text{cm})$ ◀ 答



(3) 図 3 より、

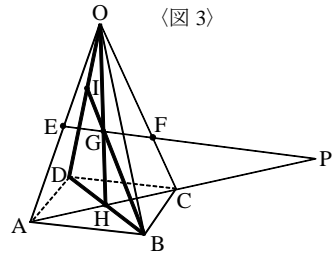
$$\frac{BH}{DB} \times \frac{GO}{HG} \times \frac{ID}{OI} = 1$$

$$\frac{1}{2} \times \frac{4}{3} \times \frac{ID}{OI} = 1$$

$$\frac{2}{3} \times \frac{ID}{OI} = 1$$

よって、 $OI:ID = 2:3$ より、

$$OI:OD = 2:5$$
 ◀ 答



(4) 「塾技 85」より、

$$[\text{四面体 } OEFI] = [\text{三角錐 } O-ACD] \times \frac{OI}{OD} \times \frac{OE}{OA} \times \frac{OF}{OC}$$

$$= (1 \times 1 \times \frac{\sqrt{14}}{2} \times \frac{1}{3} \times \frac{1}{2}) \times \frac{2}{5} \times \frac{1}{2} \times \frac{2}{3}$$

$$= \frac{\sqrt{14}}{90} (\text{cm}^3)$$
 ◀ 答

